

## 再評価結果（平成29年度事業継続箇所）

担 当 課：道路局国道・防災課  
担当課長名：川崎 茂信

事業名 一般国道8号 <small>とやまたかおか</small> 富山高岡バイパス	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 北陸地方整備局			
起終点 自：富山県富山市金泉寺 至：富山県高岡市四屋	延長 24.8km				
事業概要 国道8号富山高岡バイパスは、交通渋滞の解消や死傷事故件数の削減、物流効率化による地域産業振興の支援、主要都市間のアクセス向上などを目的とした、延長24.8kmのバイパス事業である。					
S41年度事業化	S45年度都市計画決定	S42年度用地着手	S42年度工事着手		
全体事業費	約570億円	事業進捗率	99.8%		
計画交通量	40,000～55,300台/日				
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体)	3.3	総費用 (残事業)/ (事業全体) 65/2,323 億円 (事業費：54/2,038億円) (維持管理費：11/285億円)	総便益 (残事業)/ (事業全体) 123/7,593 億円 (走行時間短縮便益：58/6,260億円) (走行経費減少便益：42/962億円) (交通事故減少便益：24/370億円)	基準年 平成25年
	(残事業)	1.9			
感度分析の結果 (事業全体) 交通量 : B/C= 3.1～3.6 (交通量±10%) (残事業) 交通量 : B/C= 1.9～2.2 (交通量±10%) 事業費 : B/C= 3.3～3.3 (事業費±10%) 事業費 : B/C= 1.7～2.1 (事業費±10%) 事業期間 : B/C= - (事業期間±20%) 事業期間 : B/C= - (事業期間±20%)					
事業の効果等 定性的な効果 ①物流の効率化により企業の生産性を向上 ・坂東交差点の立体化による渋滞緩和により、物流効率化が図られ企業の生産性が向上するとともに、企業立地促進を支援し、高岡市や射水市の更なる産業振興支援が期待される。 ②第三次医療施設へのアクセス向上 ・第三次医療施設（厚生連高岡病院）への搬送時間が短縮し、救命救急活動支援に寄与することが期待される。 ③北陸新幹線 新高岡駅・主要観光地間へのアクセス向上 ・富山県西部の新幹線新駅である北陸新幹線 新高岡駅や主要観光地間のアクセス時間が短縮するとともに、周遊観光などの観光圏域拡大、交流人口の拡大が期待される。 ④緊急通行確保路線ネットワーク機能の強化等 ・国道8号の信頼性が向上し、災害時における緊急通行確保路線ネットワーク機能の強化及び並行路線の代替路として期待される。 ⑤日常生活圏の各都市間の連携を強化 ・日常生活圏（富山市役所～高岡市役所、射水市役所～高岡市役所）の所要時間が短縮し、各都市間のアクセスが向上することにより、連携強化が期待される。					
関係する地方公共団体等の意見 地域から頂いた主な意見等： 射水市よりH28年度の重点事項として歩道等の残事業を含めた坂東交差点立体化の早期完成についての要望を頂いている。 知事の意見： 今後ともコスト縮減に努め、早期に効果が発現されるよう整備促進に格段の配慮を願いたい。					
事業評価監視委員会の意見 審議の結果、再評価及び対策方針(原案)の「事業継続」は妥当である。					

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・昭和62年度までに全線4車線完成
- ・平成17年11月新湊市、小杉町、大門町、大島町、下村が射水市として合併
- ・平成17年12月下田交差点の立体化事業が供用
- ・平成28年3月に坂東交差点の本線部立体化が完成

事業の進捗状況、残事業の内容等

事業の進捗状況：用地進捗率99.9%、事業進捗率99.8%（平成28年度末予定）  
残事業の内容：坂東立体化事業区間（延長1.1km）側道部の歩道整備

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

坂東立体化事業区間（延長1.1km）の側道部の完成に向けて、整備を進める。

施設の構造や工法の変更等

舗装の再生材利用等によりコスト縮減を図る。

対応方針 事業継続

対応方針決定の理由

国道8号は北陸地方を縦貫する主要幹線道路であり、広域的な通過交通や沿線地域間の連携を支援するために重要な役割を担っている。  
富山高岡バイパスの整備により、交通渋滞の解消や死傷事故件数の削減、物流効率化による地域産業振興の支援、主要都市間のアクセス向上など、期待される効果は大きいため事業を継続する。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。